

講師・演奏者プロフィール

石井 亨 (いしい とおる)

国立音楽大学教育音楽学科Ⅱ類(リミック専攻)卒, 同専攻科修了。40 数年の後進の指導, 研究にあたり, 平成 21 年定年退職。現在国立音楽大学名誉教授, リミック研究所所長, 全日本リミック音楽教育研究会会長。リミック教育に携わる傍ら作曲, 編曲にも力を入れ, 合唱団と共に東京をはじめ, 沖縄, 下関, 広島などで公演。著書には「楽しいリミック」1.2.3.江崎正剛共著, 作品には合唱曲「旅立ち」「宇宙人にあえたら」など小中学校の教科書や曲集に掲載される。また混声合唱「嫁ぐ日」や歌曲集「桜の咲く季節の中で」など出版されている(いずれもオブラ・パブリケーション)。また毎年高槻で開催される合唱指導者研修会では合唱指導に於ける動きの必要性を指導者に伝えている。

中館 栄子 (なかだて えいこ)

国立音楽大学教育音楽学科Ⅱ類(リミック専攻)卒, 同専攻科修了。元国立音楽大学准教授。現在 Ensemble Eurhythmics 代表, 「リズムの森」講師。ジュネーヴ・ジャック＝ダルクローズ音楽院, ヘレラウ・リミック研究所等の講習会に参加。リミック, プラスティックアニメ, 歴史的・民族的舞曲を中心に「音楽と動き」の研究。日本音楽学会会員, 日本音楽教育学会会員, 日本ダルクローズ音楽教育学会常任理事, 日本ジャック＝ダルクローズ協会理事, 日本ソルフェージュ研究協議会正会員古典舞踏研究会会員, 全日本リミック音楽教育研究会常任理事・本部指導講師 他。著書『幼児の音感プログラム世界の遊び歌』単著(東海テレビ), 『音楽研究基礎文献集』共著(大空社), 『リミック研究の現在』共著(開成出版), 『リミック実践の現在』共著(開成出版)。舞台公演多数。

馬淵 明彦 (まぶち あきひこ)

国立音楽大学教育音楽学科Ⅱ類(リミック専攻)卒。1978 年ジュネーヴ・ジャック＝ダルクローズ音楽院留学, 1980 年にダルクローズ国際ライセンス, 翌年同ディプロマを取得, 卒業。1992 年より同国際大会の講師を務める。1999 年～2002 年日本ジャック＝ダルクローズ協会会長。元国立音楽大学講師, 現在, リミック指導者研究会「アリエ・ドゥ・ジャック」主宰, 日本ダルクローズ音楽教育学会会員, 日本ソルフェージュ研究協議会正会員, 日本ジャック＝ダルクローズ協会理事, NHK ラジオ高校講座・音楽 I「楽しく歌おう」担当・出演, Studio Jaques 代表, 全日本リミック音楽教育研究会本部指導講師。著書『これからはじめる即興演奏』共著(オブラ・パブリケーション), 子どもの指導のための『小品集』(オブラパブリケーション)他。

井上 恵理 (いのうえ えり)

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。ジュネーヴ・ジャック＝ダルクローズ音楽院卒業。ダルクローズディプロマ取得。その後, ジュネーヴで専門コースや子どものクラスでリミック, 即興演奏の講師を務める。現在, 国立音楽大学准教授, 玉川大学非常勤講師, 「リズムの森」総合指導主任, 全日本リミック音楽教育研究会本部指導講師, 日本ジャック＝ダルクローズ協会副会長。『DVD ジャック＝ダルクローズのこどもたち』(訳, 響 2004), 『DVD 高齢者のリミック』(訳, 響 2007), 『DVD リミック・ソルフェージュ 音楽へ向かう道』(訳, 響 2013), 『体を楽器にした音楽表現 リズム&ゲームにどっぷり! リミック選』共著(明治図書 2006), 『リミックでつくる楽しい音楽授業』共著(明治図書 2012)他。

坂本 真理子 (さかもと まりこ)

国立音楽大学教育音楽学科Ⅱ類(リミック専攻)卒。リミック音楽教室「子供の庭」主宰。NHK文化センター「教師のためのリミック講座」講師。1999 年, NHK教育テレビ学校放送でリミックを担当, 作詞, 作曲と番組制作委員を務める。2009～2011 年, ラ・フォルジュルネ「熱狂の日」音楽祭キッズ・プログラムにてリミックを指導する。1999 年より, 国立音楽大学夏期音楽講習会リミック講座, ワークショップ講師を務める。昭和音楽大学附属リミック教室, 国立音楽大学附属中学・高等学校非常勤講師を経て, 現在, 全日本リミック音楽教育研究会常任理事・本部指導講師。著書『こんにちは! リミック』単著, 『こんにちは! リミックさあ はじめよう』単著(オブラ・パブリケーション), 『歌おう遊ぼう 小学校英語アクティビティ』共著(オブラ・パブリケーション)

大谷 純一 (おおたに じゅんいち)

武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業, 聖徳大学大学院児童学研究科児童学専攻博士前期課程(通信制)修了, 二期会オペラスタジオ修了。リミック音楽教育研究所で 6 年間及び, ニューヨーク・ダルクローズ音楽学校, ロンジー音楽学校, カーネギーメロン大学, ジュネーヴ・ジャック＝ダルクローズ音楽院等のセミナーでリミックを学ぶ。その他, “オルフの音楽教育”について研究する。現在, 聖セシリア女子短期大学教授, 全日本リミック音楽教育研究会理事・神奈川支部長, 日本ダルクローズ音楽教育学会常任理事, 二期会会員, 日本保育学会会員, 日本オルフ音楽教育研究会会員 他。著書『うたっておどっっておもちゃ箱 PART2』共著(教育芸術社), 『リミック実践の現在』共著(開成出版), 『リミック教育研究—理論と実践の調和を目指して—』共著(開成出版)。

和太鼓「DIA+」

DIA+は 2014 年に石川県にある太鼓の里 浅野太鼓に所属する「炎太鼓」「朱龍」を退団し, 和太鼓「DIA+」として活動を再開した。

Dynamic 迫力あるパワフルなパフォーマンス

Impression 感動的で心に残る

Art ensemble 芸術的なアンサンブル

をテーマにお届けする「DIA+」の演奏は, 力強さの中にも繊細でしなやかなパフォーマンスに加え, キレのあるリズムカルでアップテンポな曲調が持ち味。石川県の大自然の中で, 古くから伝わる太鼓の響きと, 新しいアートな演奏を求めチャレンジし続けている。メンバーは, 山田瑞恵・東川裕菜・徳多康予・嶋美津子・原田翔子の 5 名で構成。